



## ベンチ

本校のグラウンドでは、少年野球チーム「カインド」が毎日練習を行っていました。そのチームも昨年末に部員不足で解散してしまいました。今はマウンド付近やホームベース付近は雑草が目立ち、一抹の寂しさがあります。これらの場所は、毎日練習していたら、絶対に草の生えない場所でした。

さて、3塁側にはベンチが置かれています。今は色がはげて白くなっていますが、当時は赤いベンチで、白抜きの文字で「カインド」と書かれていました。



当時、というのは、現在、読売ジャイアンツに入団している岡本和真選手たちがいた頃です。

彼がいたときは、近畿大会ベスト4までいったことがあります。それまでもカインドは、よく五條市で優勝し、県大会にも出場していました。「努力はウソをつかない」これが合言葉のようになり、毎日バットを振り、ノックを受け、走り込みをしていました。

「夏草や 兵どもが 夢の跡」(松尾芭蕉) まさしく、このような心情のグラウンドに、ぽつりと置かれたベンチを見て、感傷に浸った夏休みの終わりの日でした。